



皆様のご支援、ご協力に感謝致します

グラウンドに残っていた雪もすっかり消え、吹く風の温かさに春を感じる頃となりました。

来週、17日には、61名の子供たちが太閤山小学校を巣立っていきます。卒業生・保護者の皆様にご心からお祝いを申し上げますとともに、直接、間接的に関わってくださった多くの方々にも厚くお礼を申し上げます。

先日は、「ありがとう」の言葉がたくさん行き交う、心温まる卒業おめでとう集会が行われました。私は、『ありがとう』は『心と心をつなぐ魔法の言葉』であり、太閤山っ子一人一人が自分の責任を果たし、助け合っつにつくってきた心のつながりを確かめ合うことができましたね」と、子供たちに話しました。そして、在校生は6年生から受けた親切や笑顔の「恩」を次へと渡す、「恩送り」をしていってほしい、卒業生は、自分も持っているよさや自分にできることを大事にしていってほしいと話しました。にこやかな顔でうなずきながら話を聞いている卒業生、在校生の姿からそれぞれの成長を感じ、うれしいひと時でした。

保護者、地域の皆様には、この一年間、子供たちの安心・安全のためにご尽力いただくとともに、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



卒業記念品をいただきました ありがとうございました

卒業生の保護者の皆様から、テント（一部PTAから助成）を寄贈していただきました。運動会で、児童が入るテントとして使わせていただきます。



子供たちの学び・成長

4月には緊張を漂わせていた1年生の子供たちも、今ではすっかりたくましくなりました。玄関で「おはよう」「あっ、〇〇ちゃん、おはよう」と声を掛け合う姿に拍手を送りたくなります。登校中に気付いた氷やつららが多い場所を教えてくれたり、グラウンドに時計塔そっくりの影ができていることを見つけて喜び、温かさの違いと日光の力を感じとったり、毎日の生活からたくさんのことを学んでいます。

5年生では、女性クリニック We!とやまの鮫島先生をお招きし、性教育の学習をしました。男女の違い、性別にかかわらず、人として尊重し合っていくこと等を分かりやすく教えていただきました。「面白がって下ネタを言ったこともあるけど、周りの人はすごく嫌な気持ちだったんだ。恋愛感情や体の変化など、これからの自分にとってめちゃくちゃ大事なことだった。いい勉強になった」「そのままの自分を好きになることなどをがんばり、自分の大事な体を守って元気に生きていきたい」などと、子供たちは素直な感想をもっていました。



卒業おめでとう集会

3月4日（金）



6年生に感謝の気持ちを伝えたい、コロナが吹き飛ばすような笑顔あふれる集会にしたいとの思いのもと、5年生が集会を企画、運営してくれました。全校が一斉に顔を合わせることはかなわなくとも、司会の児童が「離れていても心は一つです」と言ってくれたように、心温まる集会となりました。



「たくさんのあったか言葉をありがとう。いつもみんなのことを考えてくれてありがとう」と、1年生はダンスを披露してくれました。2年生は自分のリーダーになかよし班のみんなからのメッセージを渡しました。

3年生は手作りのメダルを言葉を添えて渡しました。4年生は、インタビューをもとに楽しいクイズ番組を製作！ ICT活用技術が生かされています。「何事にも一生懸命でいつも優しい6年生があこがれでした」の言葉にジーンとききました。



獅子舞披露

伝統の子供獅子舞を受け継いだ子供たち。休み時間も練習を重ね、立派な姿を披露しました。指導していただいた坂田先生、前田先生、ありがとうございました。

